



献血にご協力を！



献血は、病気の治療や手術などで血液を必要としている人のために、自ら進んで血液を提供する“身近なボランティア”です。

200mL献血は男女ともに**16歳**からできます。

詳しくは3ページへ！▶

献血ってどうして必要なの？

○血液を必要としている患者さんが大勢いる

例えばこんなときに…

・がん ・白血病 ・感染症 ・血友病 ・手術 ・出産

○血液は…

・人工的に造れない ・長期保存ができない

○一人あたりの献血の回数・量には制限がある



多くの方のご協力が必要！



少子化の影響は献血にも…

この20年間で10代から20代の献血者数は約108万人(約55%)※も減少しています。

これからも血液を確保し、患者さんの命を助けるためには、

若い世代のみなさんの協力が必要です。

※184.7万人(平成16年度)から87.4万人(令和6年度)に減少

